



読者のみなさまの声をご紹介いたします。
ありがとうございます。

● 巻頭インタビューの中畑清さん、プロ野球の選手やコーチとしては知っていましたが、人としての行き方に感動しました。困難を乗り越えたプラス思考、仲間とのチームワーク、絆のすばらしさ、どの世界にも当てはまりません。元気をもらいました。

(大阪府・中西信子さん)

● マンガがすごくわかりやすかったです。マンガでだいたい理解してから下の文章を読むと、よくわかりました。これはいいですね。次号も楽しみにしています。

(高知県・Pちゃんさん)

● 私は今まで老後の資金を貯めてばかりでしたが、今回の記事が参考になり♪エンジヨイライフに変身します。

(東京都・桃ちゃんさん)

● 初めて読ませてもらいましたが、お金に携わる仕事をしている私にとって、とても役に立つ情報がたくさんありました。

(兵庫県・マンボウさん)

● たべもの百面相「鯖」があれほどいろんな調理法があり、食べ方があるなんてはじめて知りました。

(福岡県・野見山百花さん)

● 知りたい情報がわかりやすくとまっとうしており、ポリユーム的にもすぎ間時間で読める小冊子であることが気に入りました。山田さんのエッセイはおもしろい！ご自身の体験を書かれていますので「なるほど」と感心しました。

(群馬県・今泉照夫さん)

● 今回初めて広報誌をいただき読みました。くらしとさんゆうは密接な関係であり、次世代を担う若者には「金融教育」は必要だと思えます。各県での学校への出張授業を充実させて下さい。

(大分県・河野昌子さん)

● くらしの中のお金のあり方、お金の使い方をもっとと学習しなければという気持ちになりました。

(奈良県・桂川宗久さん)

知るぽるとクイズ

以下のヒントをもとに故事ことわざなどを考えてみてください。一番最初の文字をつなげると、本誌に登場した印象的な言葉が浮き上がってきますよ。さて何でしょうか？

ヒント

- A. 都合がよいのか悪いのか判断に困ります
- B. 良いことを二つ一緒に手に入れた！
- C. 横に破きにくい和紙の喩えから、強引なやり方を指します
- D. いくら言っても効果がありません
- E. より勢いづかせますね

| | | | | | | | |
|----|--|---|---|---|---|---|----|
| A. | | | カ | ユ | シ | | |
| B. | | | | | ハ | ナ | |
| C. | | | | ヤ | ブ | リ | |
| D. | | | ミ | ミ | ニ | ン | ブツ |
| E. | | ア | ブ | ラ | ヲ | ソ | グ |

※答えは次号掲載

●前号の答え

セカイイサン

本はもちろん、世界各地に残る遺跡や景観、自然などを指定した世界遺産には、私たちが共有すべき大切な魅力が溢れています。

おたより募集中

「くらし塾 きんゆう塾」では、皆さまからのおたよりを募集します。クイズにお答えいただいた上で、下記宛先までお送りください。平成24年2月29日までにご意見をくださった方の中から、抽選で10名の方に、「日めくりカレンダー」をプレゼントいたします。また、おたよりを本誌に掲載させていただいた方には、「知るぽると特製ボールペン*＆メモ帳」をプレゼントいたします。

※使い終わった紙幣の裁断片が入っています。

●記入していただきたいこと

- ①本号で面白かった記事
- ②本号で「もう一工夫ほしい」と思った記事
- ③今後、取り上げてほしいと思うテーマ
- ④一言ご感想
- ⑤この広報誌を知ったきっかけまたは場所
- ⑥知るぽるとクイズの答(左記参照)
- ⑦ご住所・お名前・電話番号
- ⑧「読者のおたよりコーナー」への掲載希望の有無/掲載するに当たり、本名ではなくペンネームをご希望の場合はペンネーム

※いただいた個人情報は、プレゼントの発送、誌面への掲載に関してのご連絡についてのみ、使用させていただきます。

●宛先

郵送 : 〒103-8660 東京都中央区日本橋本石町2-1-1
日本銀行情報サービス局内
金融広報中央委員会「くらし塾 きんゆう塾」担当宛

メール : info@saveinfo.or.jp

FAX : 03-3510-1373
金融広報中央委員会「くらし塾 きんゆう塾」担当宛